

自分たちの地域は、自分たちの手で！せいよ地域づくり交付金(西予市)

【取組概要】

地域づくりを実践するための組織を市内の各小学校単位(27地区)で設立し、実施の財源として総額85,000千円を各組織に交付した。地域づくり活動の中身は、従来の補助金のように特定の事業効果を企図するものとせず、地域活性化に資する自主的な取組を目指す活動とした。

人口 41,462人

担当部署 企画財務部企画調整課

取組み事例のURL

<http://www.city.seiyo.ehime.jp/docs/2013031800189/>

【取組みの効果】

- ・地域の魅力を住民自らが認識し、その魅力を活かすための地域づくりに住民が主体となって取組むきっかけとなった
- ・住民の主体的な活動が評価され、日本ジオパークの認定を受けることができた
- ・交付金制度により組織された地域団体が新たに補助事業の主体となり、地域活性化のための役割を担い始めた



交付金を活用し納涼祭を復活



ジオパーク現地研修

【他団体へのアドバイス】

- ・多くの住民が地域を活性化させたいという思いを抱いている
- ・行政の役割は、住民の自主的取組をサポートし住民主体の地域づくり活動を根付かせることである。住民主導の地域活性化が、地域の再生と人々の幸福感醸成に繋がるものである

【創意・工夫した点】

- ・それぞれの地域で牽引役となる「地域担当職員」を任命し、地域の取組をサポートする仕組みを構築
- ・合併前の町単位で推進チームを編成し、旧町ごとの特色が活かせるように指向
- ・市民への定期的な情報提供の実施